

演題 29. 平成 19 年度千臨技細胞検査研究班精度
管理報告 ―フォトサーベイについて―

○永澤友美（榊江東微生物研究所千葉支所） 小山芳
徳（帝京大学ちば総合医療センター） 有田茂実（千
葉県こども病院） 須藤一久（千葉県立佐原病院）
高岡勝之（総合病院国保旭中央病院） 北村真（東
邦大学医療センター佐倉病院） 時田和也（JFE 健
康保険組合川鉄千葉病院） 滝川紀子（千葉大学病院
病理部） 村田行則（国立がんセンター東病院）
千臨技細胞検査研究班精度管理委員

【目的】今回我々は、インターネットを利用したフ
ォトサーベイによる適正な細胞判定を目的とした精
度管理事業を行ったので、それらの解答、正解率お
よび解説について報告する。

【方法】各施設の担当者に、千臨技ホームページか
らフォトサーベイのトップページより画像を閲覧し
てもらい、設問に対しての回答を求めた。設問は同
定問題として 9 問（画像各 2 枚）、症例問題として 1
症例（画像 5 枚）を提示した。

【結果】47 施設から回答が得られ、それぞれ問題 1
～9 までの解答と正解率は以下の通りである。

1. 深層型異型細胞 33/47 (70.2%), 2. 明細胞腺癌
22/47 (46.8%), 3. 肺腺癌 35/47 (74.5%), 4. ク
リプトコッカス 43/47 (91.5%), 5. カルチノイド
腫瘍 39/47 (83.0%), 6. 腺癌のリンパ節転移
44/47 (93.6%), 7. 濾胞性腫瘍 47/47 (100%),
8. 膵管癌 46/47 (97.9%), 9. 腺癌 46/47 (97.9%)
であった。

症例問題の解答は精上皮腫で、正解率 46/47 (97.9%)
であった。

【まとめ】同定問題の多くは高い正解率が得られた
が問題 2 では正解率が低かった。症例問題は精上皮
腫との回答が多く、解説については当日報告する。

043-234-0111（代表）